1　国語

学校番号	414

令和２年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ｂ	単位数	２	年次	２
使用教科書	精選　現代文Ｂ【改訂版】（三省堂）						
副教材等	尚文出版『新成現代文　大学入学共通テスト対策版』/浜島書店『最新国語便覧』 尚文出版『常用漢字ダブルクリア』						

1 担当者からのメッセージ

社会に出るうえで必要な「話す・聞く能力」「書く能力」を身につけるためには、まずは様々な文章を「読む」ことが大切です。あらゆる文章を読み、話し合いや文章記述発表など、アクティブな活動に取り組むことで、確実な力を養い、「言葉」を味方につけましょう。
・予習として必ず本文を読んでおくこと。何より授業の後の復習が大事です。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2 学習の目標

☆近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養う。

【到達目標】・文章の内容を叙述に即して的確に読み取り、文章に描かれた人物，情景，心情などを表現に即して読み味わうことができる。
・様々な角度から検討した自分の考えを持ち、論理の構成や展開を工夫して意見を述べることができる。
・課題を解決したり考えを深めたりするために、相手の立場や考えを尊重し、表現の仕方や進行の仕方などを工夫して話し合うことができる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析 （ワークシート、原稿用紙）	記述の確認及び分析（ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査・小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	単元(学習)目標	主な評価の観点					具体的な評価規準例	評価方法
			a	b	c	d	e		
一学期	最初のペンギン	・文章を読んで，構成，展開，要旨などを的確にとらえる。 ・語句の意味，用法を的確に理解する。	○			◎	○	a：「創造性の発揮」のために必要なことは何か、話し合って意見を交換している。 d,e ：「人間の『有限の立場』」とはどのようなものかを理解している。また、「最初のペンギン」とはどのような存在として述べられているか、理解している。	a, e：行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価） d: 記述の確認及び分析 （ワークシート） 定期考査
	ミロのヴィーナス	・文章を読んで，構成，展開，要旨などを的確にとらえる。 ・語句の意味，用法を的確に理解する。	○			◎	○	a, d：芸術作品の完璧美に対して欠落のあるミロのヴィーナスがなぜ人々に感動を与えるのかを理解している。 e：「アイロニー」などの外来語や難易度の高い語句の意味を理解している。	d: 記述の確認及び分析 （ワークシート） 定期考査 e：行動の観察 記述の確認 定期考査
	山月記	・文章を読んで，構成を的確にとらえる。 ・文章を読んで，人物，心情の描写などを的確にとらえる。 ・文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。	○			◎	○	a：「李徴」が虎になる前と後での心情の変化を話し合って意見を交換している。 d：「李徴」の人柄や心情の推移を的確にとらえ，人間が虎になるという作品設定の意図について考察している。 d：文章に描かれている人物の心情を表現に即して読んでいる。 e：漢文調の文体や語句が作品にもたらす表現上の効果を理解している。	a：行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価） d: 記述の確認及び分析 （ワークシート） 定期考査 e：行動の観察 記述の確認 定期考査
	永訣の朝	・情景、心情を味わいながら音読する。 ・文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。	○		◎	○	○	a, c：詩にどのような祈りや願いが込められているかについて自分の考えを書くことができる。 d：「わたくし」の行動と心情の変化を考えながら、全体を四つの部分に分けることができる。 e：本文中で使われる修辞や表現がもたらす効果を理解している。	c：記述の点検と確認及び分析 d: 記述の確認及び分析 （ワークシート） 定期考査 e：行動の観察 定期考査
二学期	スポーツとナショナリズム	・文章を読んで批評することを通して，人間，社会，自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりする。 ・語句の意味，用法を的確に理解する。	○			◎	○	a：オリンピックなど、身近なスポーツ大会と結び付け、本文に興味・関心を抱いている。 d：「政治的ナショナリズム」と「スポーツにおけるナショナリズム」について理解している。 e：「ナショナリズム」などの外来語や難易度の高い語句の意味を理解している。	a: 行動の観察 記述の点検 (ノート) d: 記述の確認及び分析 （ワークシート） 定期考査 e：行動の観察 記述の確認 定期考査

	こころ	・文章を読んで，筆者の意図や，人物，情景，心情の描写などを的確にとらえ，表現を味わう。 ・文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。	○			◎	○	ｄ:登場人物の心情を表現に即してとらえたり,自分の考えをまとめたりして,筆者がこの作品で描きたかったことについて考察している。 a,ｅ：「私」と「K」の下宿において，「仕切りの襖」がどのような場面で使われ,どのような効果を上げているかなどの描写の意図を理解している。	d: 記述の確認及び分析 （ワークシート） 定期考査 a,ｅ：行動の観察 記述の確認 定期考査
	恐怖とは何か	・文章を読んで，構成，展開，要旨などを的確にとらえ，その論理性を評価する。 ・語句の意味，用法を的確に理解し，語彙を豊かにするとともに，文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。	○		○	◎	○	ｃ:本文の要旨を二百字程度でまとめることができる。 aｄ：「最も恐ろしい存在は恐怖している人間である」とはどういうことか、理解している。また、「怖いもの見たさ」について、筆者はどのように分析しているか理解している。 ｅ:語句の意味や用法を的確に理解している。	c:記述の点検と確認及び分析 d: 記述の確認及び分析 （ワークシート） 定期考査 aｅ：行動の観察 記述の確認 定期考査
三学期	木に花咲き――短歌十五首	・俳句を読んで，情景，心情の描写などを的確にとらえ，表現を味わう。 ・語句の意味，用法を的確に理解し，語彙を豊かにするとともに，文体や修辞などの表現上の特色をとらえ，自分の表現や推敲に役立てる。	◎			◎	○	a： それぞれの俳句の表現技法や時代背景を調べ、作品のテーマを理解しようとしている。 d:それぞれの作品の韻律や表現技法を理解し、そのテーマを読み取っている。（短歌） e:文体や修辞などの表現上の特色を適切に捉えることができている。	a: 行動の観察 記述の点検 （ノート） d:記述の確認及び分析 定期考査 ｅ：行動の観察 記述の確認 定期考査
	コンクリートの時代	・文章を読んで，構成，展開，要旨などを的確にとらえ，その論理性を評価する。 ・語句の意味，用法を的確に理解する。	○	◎		○	○	a,ｂ:これからの時代に求められる建築とはどのようなものか、話し合って意見交換をしている。 ｄ：「コンクリートの時間」と「木造建築の時間」との対比構造を適切に捉えることができている。 e：「ハイテク」、「エコロジー」などの外来語や難易度の高い語句の意味を理解している。	a,ｂ：行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価） d: 記述の確認及び分析 （ワークシート） 定期考査 ｅ：行動の観察 記述の確認 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力　d:読む能力　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。